０２続市ヶ尾村内野家文書　御検使諸事入用帳　文政２

（表紙）横帳　ｐ１

文政弐年
市ヶ尾村
御検使諸事入用帳
卯三月　名主
組頭

（表紙裏）ｐ２

一、壱貫百四十八文　丹造
一、七百九十三文　八百や代　同人出ス
一、三百文　七日分仕度　同人
一、弐百文　廿三日分仕度　同人

ｐ３

九日
一、七百九十三文　八百屋
丹立かへ
十一日昼晩
一、弐百文　六月次ゟ渡ス　〇又七
丹渡ス　〇久助
十一日　新渡ス
一三百五十文㊞　せんじ茶　半引
十一日　丹年貢帳ニ出ス　亀蔵
丹同断　菊松
一、四百文
番人　丹渡ス　〇傅吉
丹渡ス　年貢帳ニ出ス　三郎兵衛
同夜番人　新渡ス㊞　安兵衛
一、弐百文　同断　㊞　彦四郎
丹年貢ニ成ル　嘉吉
丹年貢帳ニ出ス　小左衛門
同夜内歩
一、四十八文　新五渡ス㊞　半蔵
十二日　丹渡ス　〇友右衛門
一、弐百文
新渡ス　〇要八　㊞
夫幾蔵

ｐ４

十二日番人　丹渡ス　清八
一、四百文　同断　十蔵
□□　丹渡ス　〇善八
丹蔵渡ス　仙次郎
同夜番　丹蔵渡ス　友吉
一、弐百文　新渡　為五郎
丹蔵渡　弥之助
新渡　太郎右衛門
十三日　新渡ス
一、五十弐文　㊞とふふ　弐丁
同日夜歩
一、四十八文　〇平右衛門
丹渡ス□□
十三日　丹渡ス　〇徳之允
一、弐百文　丹蔵渡ス　太七
同日番人　〇左七
一、四百文　〇長次
〇角蔵
不残忠左衛門江丹渡ス㊞　〇佐右衛門

ｐ５

十三日　新渡ス㊞
一、六十文　むきみ代
一、百五十文　新渡ス　炭代
十三日
一、四十八文　丹渡ス〇茂八
十三日
一、四十八文　新渡ス㊞　肴代
同歩　丹〇治郎吉
一、弐百文　丹忠左衛門代　〇甚蔵㊞
忠左衛門へ相渡ス
同夜歩　丹帳ニ出ス　文吉
一、百文　丹同断　忠八
十二日　新渡ス
一、弐百廿壱文　㊞　肴代
十四日　〇平右衛門

一、七十弐文　丹渡ス　夫娘　肴買払賃

十五日　丹渡ス　〇吉郎兵衛
一、百文　昼まへ丹渡ス　〇善兵衛
p6
新渡ス㊞
一、百十六文　ろうそく七ケ内
一、百五十文　丹渡　さつま芋代〇幸右衛門
一、廿三四文　新渡ス　〇幸右衛門
わらし二足
一、三十六文　丹渡ス　〇下甚造
玉子四ツ

一、百卅弐文　〇平右衛門
一、百文　内
つく芋代
同断渡ス
一、同　内
醤油代
新渡ス㊞
同断渡ス
一、弐百四十八文㊞
そふめん代
p7
同断ス
一、四十八文　㊞　内
牛蒡代
同断ス
一、弐貫六百文　㊞　内
白米三斗九升代
＊白米一升ー66．6文
同断ス
一、三貫五百文㊞内　一件中塩噌　薪代
同断渡ス

一、三百文　㊞下女茶代

十日ゟ十五日迄　丹渡ス
一、壱貫百文　〇庄蔵
五日半分料理人

一、百文　〇同人
なき　丹渡ス
丹渡ス
一、四百五十文　〇□□吉
給仕人
p8
丹帳ニ出ス
一、五百九十弐文　徳左衛門　払
酒品々代
内弐ツ丹蔵之取分也

十五日　新渡ス　△長吉　㊞
一、八百文　同断　△粂蔵　㊞
新渡ス　△金蔵　㊞
二子迄送り駕
同日
一、百廿四文　㊞△高山平蔵　払
新渡ス
同日
一、三百十八文　㊞二子かめや　払
同断渡ス

十五日　同断渡ス㊞
一、百四十八文　△同家茶代
御帰り茶代　上下ニテ三百遣ス

同日　同断渡ス
一、九百六十文　㊞　三軒茶屋中食入用
p9
同日　同断渡ス㊞
一、百四十八文　同家茶代
同断　上下ニテ三百遣ス

同日　新渡ス

一、弐百文　㊞市ヶ谷
　茶代

一、五百八十八文　丹蔵　払
　□之内江遣ス
一、五百五十六文　同人
　紙かふ代庄蔵方へ遣ス
〆壱貫百四十八文

　新渡シと被存候
一、弐貫九百七十文㊞　要助　払
一、壱貫弐百文　〇庄蔵方ニテ扱人木銭石代
　丹渡ス

p10
廿三日　丹蔵方
一、弐百文　丹渡ス　四人弁当代
一、四百文　㊞　金蔵扱人下働キ
　新渡ス　三日三夜分手間代
惣
〆弐拾弐貫四（八）百八十六文
　弐ツ割

壱ツ分
　十壱貫四百四十三文

右之通りニ候

p11
要助ゟ出分
七日　丹蔵方
一、三百文　昼夕支度代
九日
一、同　新渡ス㊞　同断
十日
一、同　新渡ス　同断
一、四十八文　新渡ス㊞　半し弐状
九日　丹渡ス　〇亀二郎
一、弐百六十四文
　手弁内歩　丹渡　〇九左衛門

十日　九月　丹帳ニ書ス　文次郎
一、壱貫五百文　閏四月廿六日　〇吉右衛門
　丹直相渡ス
　同断渡直　〇源左衛門
　二子迄御迎但十日ゟ
　十一日迄「閏四月廿六日朝直丹渡ス
　〇粂蔵
十日　丹帳ニ書ス　永蔵
一、三百文　丹渡ス〇甚造
　内歩　丹帳ニ書ス　浅右衛門

p12
九日夜分
一、三百五十文　丹渡ス〇藤助
同日
一、同　新渡ス㊞新五兵衛
　見届ケト為
九日夜分
一、四百文　〇平右衛門
　道玄坂迄送り高
　丹蔵渡ス

十日
一、四十八文　閏四月廿六日丹直渡ス〇太吉
　夜番

一、弐百文　新渡ス㊞〇金蔵
　二子迄迎駕人足助ケニ行

　新渡ス
一、三百文㊞二子三軒茶屋上下ノ分
　茶代

十一日　新渡ス
一、七百十六文㊞　三軒茶屋弁当代
　御出役
同日　新渡ス
一、弐百文㊞　青山休
　茶代
〆五貫六百三十弐文

訴答

弐ツわり分

壱ツ　要介方ゟ

〇十一貫四百四十三文

外ニ

〇五貫六百卅弐文

御検使まへ入用ニ付

要介ゟ出ハ分新五兵衛

方ニテ可相払筈ゆへ△

△〇〆十七貫ト七十五文

〇　可相払之処

十六貫九百十七文

所々相払也

残而

百五十七文

かし　新印

（了）

令和２年１月１７日青葉区古文書之会